



視界を妨げないアイランドキッチンで、家事の時間を楽しむ。家族という名のクルーのために、腕によりをかけて料理がしたくなる。

日本の森を育て、日本の街の景色を創る。
未来を豊かにする住まいづくりがHOPの使命です。

真に価値ある住まいとは、歳月を経てより深みを増すもの。親から子、子から孫へと、家族の歴史とともに受け継がれるもの。私たちHOPが目指すのは、そうした心に響く家づくりです。

HOPは「森を建てよう」という理念の元、家づくりとともに森づくりに努めています。四季の変化があり、湿度の高い日本の家には、日本で育った木が最適です。木の家は、住む人に「自然に抱かれる安らぎ」を与えてくれます。しかし与えられる一方ではありません。国産の木をふんだんに使うことが、植える・育てるという森のサイクルを回し、日本の山を守り育てるのです。自然と人が共生し、森も街も美しくなる。そんな未来に貢献する家づくりが、ここに 있습니다。

50年後100年後も、住まうほどに愛着が増す家づくり。それがHOPの使命だと確信しています。

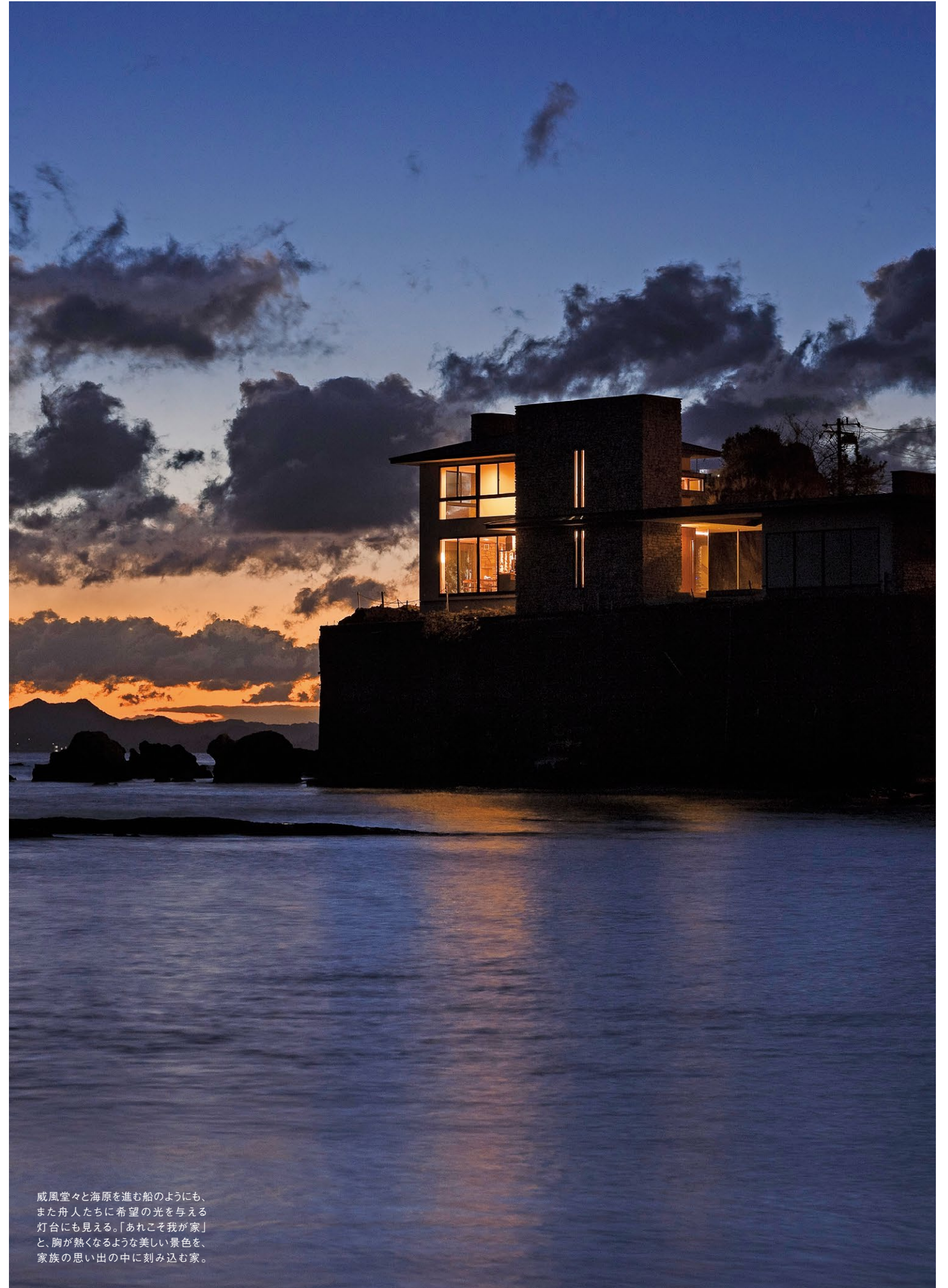
経済産業省ジャパンベンチャーアワード環境特別賞受賞



一級建築士事務所 アトリエム株式会社代表取締役所長
HOPグループ代表 CEO
石出 和博



常に海を感じていたいという思いから、バスルームにも海が見える大きな窓をつくった。1日の疲れを癒すこの空間は、波音に耳を澄ませて過ごす。



威風堂々と海原を進む船のようにも、
また舟人たちに希望の光を与える
灯台にも見える。「あれこそ我が家」
と、胸が熱くなるような美しい景色を、
家族の思い出の中に刻み込む家。